生産情報公表農産物の生産行程管理者生産計画書（生産者用）

生産者名	計画の年次 年

1、生産を予定する作物

作物の名称	総栽培面積（㎡）	総生産数量（kg）	収穫及び出荷の時期（貯蔵がある作物の場合は上段に収穫時期、下段に出荷時期）
			収穫 出荷

確認欄

生産行程管理者名	生産行程管理者責任者の確認	格付責任者の確認	生産情報公表担当者の確認

3、生産に使用する種子及び苗

3.1 種子

項目	内容	農薬及び化学肥料等の名称
品種		
自家採取、購入の別	生産者段階の自家採取 購入	
種子製造元での種子処理	有 無	
植え付け前の種子処理	有 無	

3.2 育苗(生産者の自家もしくは生産行程管理者の組織内で育苗が行われる場合)

項目	内容・農薬の場合用途	農薬及び肥料等の名称
育苗に使用する用土		
育苗に使用する肥料(用土に含まれている場合はその内容)		
育苗用土の殺菌		
育苗期に使用する農薬		

3.3 苗を購入使用する場合(生産行程管理者の管理組織以外からの購入)

項目	農薬の用途	肥料及び農薬の種類	肥料の使用量及び農薬の使用回数
育苗に使用される肥料			
育苗に使用される農薬			

3.4 定植時の処理(液肥や農薬液などに浸漬する場合など)

項目	農薬の用途	肥料及び農薬の種類	肥料の使用量及び農薬の使用回数
使用される肥料			
使用される農薬			

4、生産に使用する肥料(作物、作型もしくは作期ごとに作成)

作物名		作型もしくは作期	都道府県が定める平均窒素成分使用量 Kg		
使用時期	肥料等の名称	種類	施肥量(10a当りに換算すること) kg	窒素成分量	
				有機態	化学合成
窒素成分量の合計		総窒素成分量	Kg	化学合成削減割合	
		内化学合成窒素成分量	Kg		

*削減割合の計算には、土壌改良材に含む場合や育苗期に使用する化学合成窒素分も合計して比較計算を行うこと。

5、生産に使用する土壌改良材(作物、作型もしくは作期ごとに作成)

作物名		作型もしくは作期	
使用時期	土壌改良材等の名称	種類	投入量(10㎡当りに換算すること) kg
窒素成分を含む場合の窒素成分の合計		総窒素成分量	Kg
		内化学合成窒素成分量	Kg

6、生産に使用する農薬及び特定農薬(作物、作型もしくは作期ごとに作成)

作物名		作型もしくは作期		都道府県が定める化学合成農薬 平均使用回数 回	
使用時期	農薬の名称	農薬の用途	農薬の種類 (成分名)	予定する 希釈倍率	使用回数
農薬の使用回数の合計				使用総回数	
				内化学合成農薬の使用総回数	
				化学合成農薬の削減割合 割	

8、基本栽培管理作業(管理作業の内容をカレンダーで記載)

月(前作の収穫終了から始め、スタート月は変更して良い)	管理作業の流れ(前作の収穫終了より記載。)	
	は種、定植、収穫等の流れ	堆肥散布、元肥、追肥、防除、雑草対策などの流れ
1月		
2月		
3月		
4月		
5月		
6月		
7月		
8月		
9月		
10月		
11月		
12月		